



第31回全国健康福祉祭とやま大会

ねんりんピック富山2018

夢つなぐ 長寿のかがやき 富山から

平成30年11月3日(土)~6日(火)



岐阜県選手団派遣記録誌



岐阜県・公益財団法人岐阜県教育文化財団

平成30年11月3日(土)から6日(火)まで4日間にわたり、「第31回全国健康福祉祭とやま大会(ねんりんピック富山2018)」が開催されました。

岐阜県選手団として、186名が参加し、全国から集まった選手、地元ボランティアと交流を深めました。



結団式

9月29日(土)岐阜メモリアルセンターふれ愛ドームにおいて、結団式を行いました。古田肇知事から、神谷正敏団長(剣道・監督)に県旗が授与されました。神谷団長の力強い決意表明のあと、ねんりんピック岐阜2020応援大使の佐藤弘道さん・勅使川原郁恵さんから温かい応援メッセージをいただきました。



9月29日 第31回全国健康福祉祭とやま大会の岐阜県選手団結団式が、岐阜メモリアルセンターで開催され、23種目代表選手がそれぞれ入場行進しました。入場行進の後、古田知事から団旗が渡され手にした時、岐阜県の団長としての重みを肌で感じた瞬間でもありました。剣道の監督といつ立場と同時に、岐阜県の選手186名の代表であることの誇りと自覚を持ち臨みました。

11月3日 全国各地から監督・選手1万人が一堂に会し、富山県総合運動公園内で開催されました総合開会式に出席しました。11月4日には、種目別に各会場に分かれ大会に臨みました。岐阜県の選手一人ひとりは、それぞれの競技で十分力を発揮し、成果を上げられたと確信しております。

2年後には、いよいよ「ねんりんピック岐阜2020」が開催されます。今回の「とやま大会」では、宿泊先や大会会場において、「ぜひ、2年後には岐阜へ来ていただき、岐阜の良さを堪能してください。」と声をかけるなど、他県の皆さんとも交流を図ることができ、思い出深い大会となりました。

「ねんりんピック岐阜2020」では、今回の大会の経験を生かし、少しでもお役に立ちたいと考えております。

最後に、今回の大会で無事団長の務めを果たすことができましたのも、関係各位の皆さんの御協力・御指導の賜物と感謝申し上げます。ありがとうございました。



岐阜県選手団
団長 神谷 正敏

(剣道・監督)

総合開会式

11月3日(土)富山県総合運動公園陸上競技場(富山市)で、快晴の中、総合開会式が行われました。67の都道府県・政令指定市が、北海道から順に行進し、岐阜県選手団は石田裕四郎旗手(ソフトバレーボール)を先頭に、元気に行進しました。

岐阜県の紹介は、榮田好江さん(太極拳)が務めました。

メインアトラクションは、「海・川・里・山」をテーマに様々な演舞が披露されました。



富山きときと夢KIDSとの交流

総合開会式の行進前の時間に、地元小学生(富山市立新保小学校)の富山きときと夢KIDSと交流しました。

富山きときと夢KIDSにいたいた手作り横断幕を選手が持ち、プラカードの山下真由さん(富山いずみ高校)を先頭に元気に行進しました。



決起集会

11月2日(金)総合開会式前夜、「奥飛騨温泉薬師の湯本陣」で、決起集会を行いました。他種目の選手と交流すると共に、お互いの健闘を誓いました。

ねんりんピック富山 2018 喜びの声



岐阜県から186名が23の競技に参加し、富山

県内各地で、熱戦を繰り広げました。

なかでも、優秀な成績をおさめられた5名の
喜びの声を紹介します。



岐阜県選手団全競技の成績は、P19をご覧ください。



今年のねんりんピックは各都道府県、政令市から選ばれた強豪56チームが参加、距離も中部の試合より250ヤードほど長く困難な試合でしたが、他に私よりよい成績が出ず当賞を頂くことができました。

ねんりんピック方式で行われる「ゴルフ交流大会」で唯一とも言える実力の賞、ベストグロス賞を取ることができました。今年のねんりんピックの会場と同じゴルフ場で開催された中部グランズニア選手権では2位でしたので、より嬉しく思っています。

大澤 敬久

特別賞（ベストグロス賞）
Out 37 · in 39

ゴルフ

マラソン

5km男子70歳未満 優勝
船坂 勝美



今年は全日本選手権で優勝の夢を実現すべく、今後も健康にゴルフを楽しむたいと思っております。

当日、緊張してスタートしてみると、1キロあたりから独走状態となり、2回目も優勝する事が出来ました。優勝は嬉しかったのですが、独走となつたため、記録は予想より悪かったのが、残念でした。

今回も、関係者の方々にはお世話になりました。

今回も、関係者の方々にはお世話になりました。感謝しております。ありがとうございました。

健康マージャン

個人戦(シロエビブロック) 優勝

堀部 敏明



6月の予選を兼ねた県知事杯争奪戦大会で代表選手となり、4名で射水市で開催された「健康マージャン交流大会」へ参加してきました。
30代後半以降は麻雀をする機会がなかった私ですが、高齢者を対象に団地内で3年前から始まった週1回の「最先と頭の体操・脳トレ麻雀」で、インストラクターをしています。このボランティア活動が私に「麻雀のツキ」を運んでくれて、金メダルとなつたと思います。

私も昨年までは「ねんりんピック」が開催されていることを知りませんでしたが、この機会に団地内の高齢者へ周知して、今後は大きな目標を「ねんりんピック岐阜2020出場」に替えてもらっています。

関係者の皆様、有難うございました。

6月の予選を兼ねた県知事杯争奪戦大会で代表選手となり、4名で射水市で開催された「健康マージャン交流大会」へ参加してきました。
30代後半以降は麻雀をする機会がなかつた私ですが、高齢者を対象に団地内で3年前から始まった週1回の「最先と頭の体操・脳トレ麻雀」で、インストラクターをしています。このボランティア活動が私に「麻雀のツキ」を運んでくれて、金メダルとなつたと思います。

私も昨年までは「ねんりんピック」が開催されていることを知りませんでしたが、この機会に団地内の高齢者へ周知して、今後は大きな目標を「ねんりんピック岐阜2020出場」に替えてもらっています。

関係者の皆様、有難うございました。

水泳

自由形75m 79歳男子 50m 優勝
バタフライ75m 79歳男子 50m 優勝

竹下 龍彦



総合開会式では壮大な越中太鼓で迎え入れていただき岐阜県選手団一同感激しました。

個人種目では50mのバタフライと自由形に立て続けに出場。追い上げて接戦の末追い抜き、きわどい試合運びに観客からは大いに歓声が上がっていました。

ようです。岐阜県代表として2種目共に優勝する事が出来て、嬉しく思いました。表彰式では共に入賞した仲間と喜びを分かち合いました。会場では他府県の方々と会話が弾み、新しい仲間も出来ました。全国各地に仲間がいて共に切磋琢磨し、次の大会での再会を楽しみに頑張れるのもこのねんりんピックの醍醐味の一つです。

2年後の岐阜大会で今までの経験をいかして役員や選手で貢献出来る事を心待ちにしています。

水泳

背泳ぎ70m 74歳女子 50m 優勝
背泳ぎ70m 74歳女子 25m 準優勝

坂井田 多恵子

雲ひとつない青空のもと開催県ならではの特色ある総合開会式は、見じたえのあるものでした。イベント会場では、特産物が出店され長蛇の列。合間に他県との交流を見ることができ樂しいものでした。

今大会は、優勝を意識し、練習の成果を出すことができ、50m背泳ぎで優勝。25m背泳ぎではタッチの差で2位。その差は100分の1秒でした。

表彰の時、役員の方から「女子の背泳ぎのみ鈴木スポーツ庁長官が表彰します」と聞かされラッキーでした。賞状とメダルをいただき握手の際、「岐阜にはオリンピック選手がいますね」と声をかけていただきました。

ねんりんピックに参加できる喜びが、体力維持のトレーニング等の励みとなっています。

2年後 の岐阜大会 参加目指して努力したいです。





卓球

魚津市・11月4～5日



総合開会式は、秋晴れの下、感動的でした。全国から集まつた選手団を歓迎してのアトラクションでは、出演者の躍动感溢れる演技・集团で創り出すその美しさに心を打たれました。

卓球交流会は、魚津テクノスポーツで行われました。1日目の予選リーグでは、山梨県に3勝2敗で勝利し、翌日、岩手県との試合に希望をかけて懸命に戦ったが、敗退し決勝に進むことは叶いませんでした。悔しさは残ったが、素晴らしい大会に参加できたこと、他県の選手との交流、仲間との絆を深められた喜びを噛みしめながら帰途につきました。県教育文化財団の方々には大変良くしていただき感謝しています。

岐阜清流
西本 壽吉・田口 義紀
尾家 直人・谷口 喜代美
日下 部栄美子・土井けい子
山下 正子・稻垣 政晴



テニス

富山市・11月4～5日



秋晴れの下、富山市の県総合運動公園陸上競技場で、総合開会式が開かれ1万人の選手団が雄大な立山連峰を望む競技場を、はつらつと行進しました。富山の自然映像やダンス、伝統芸能で表現するアトラクションもあり我々一同感動の連続でした。

翌日のテニス競技は、岩瀬スポーツ公園テニスコートに場所を移し熱戦

の幕を開けました。岐阜県チームは初戦大分県に圧勝しその勢いで愛媛県、千葉市を撃破、予選を1位で通過しました。翌日の決勝トーナメントは力が入り過ぎたのか北九州市に惜敗、残念ながら優秀賞に留まりました。2年後の岐阜県開催時には必ずリベンジを果たすと6人固い約束を致しました。

清流シア岐阜
川井 康司・中島 三清
市川 正美・前田正太郎
渡辺美由紀・服部佳代子



ソフトテニス

高岡市・11月4～5日



第31回ねんりんピックに初めて参加したが、立山連峰を望む競技場での感動の総合開会式に始まり、晴れて、珍しく暖かい気候、整備された16面のコート環境にも恵まれ、歴史の町、高岡市での交流大会に臨みました。

県予選を勝ち抜いた3ペアは、結果的に岐阜・西濃・東濃地区とバランス良く編成されたチームになつた。朝ド

ラヒロイン「鈴愛」の元気をもつて、精一杯戦いました。幸先よく予選リーグ戦で富山B、鳥取県に2連勝し、さいたま市との全勝対決1-1勝1敗で迎えた3試合目、マッチポイントを握つたが、勝利の女神は微笑まず、悔しい2位となつたけれど、再来年の地元岐阜大会に雪辱を誓いました。

隣県富山とあつて、岐阜からの応援団も多く、数々のサポートを頂いた皆様方に感謝申し上げます。

チーム半分、青い。
栗本 範幸・木村 芳雄
鈴木 和明・井澤 公司
片山 あけ美・安藤 高子
脇原 明美



ソフトボール

富山市・11月4～6日

全国から1万人が参加した総合開会式は、晴天のもと県営陸上競技場で行われました。式典は、驚きの連続でとても感動しました。

私達が出場したソフトボールの試合は、富山県岩瀬スポーツ公園でおこなわれました。1日目は、和歌山県代表チームと対戦し、接戦の末、惜敗という結果になりました。

2日目は、交歓試合で京都代表チームに完敗しました。2020年にはねんりんピックが地元岐阜県で、初めて開催されます。

ねんりんピック岐阜2020大会に向けて競技力を強化し、更なる上位を目指して、より一層精進してまいります。

最後に、大選手団をお世話してくださつた岐阜県スタッフの皆様に感謝申しあげます。

シルバー岐阜
向井 良三・小川 哲夫
堀部 良道・池内 一夫
滝本 富士雄・小野 久志
小林 松浦 上清修・堀場 富司雄
林 啓二・岡田 勝也
哲郎・藤吉 正智行
和 6



ゲートボール

三本木

伊藤 嘉哉・後藤 勝美
松永 美代子・小川 ゆき子
説田 澤子

今年のねんりんピックは富山県高岡市の高岡スポーツコアにおいて、全国の代表144チームが参加して開催されました。

大垣市三本木チームは平均年齢81歳と高齢ですが幸運に恵まれ岐阜県代表として参加することが出来ました。何とか4日・5日の予選リーグを突破したいと思って試合に臨みましたが

すがに全国レベルの壁は厚く残念ながら敗退し、決勝戦の18チームに残ることは出来ませんでした。

しかし運営関係者の心あたたまるおもてなしや全国各地からの選手との交流そして『2年後は岐阜ですね。お世話になります』との言葉が強く印象に残り良い思い出となりました。

全国各地から144チームが参加しました。大会第1日目は予選リーグ2試合、2日目は予選リーグ1試合を行いました。

1試合目は、新潟と対戦してパーフェクト(25-5)で勝ちました。2試合目は、北海道と対戦しましたが惜敗。3試合目は、東京と対戦し勝ちましたが、北海道が全勝のため決勝トー

ナメントには進めませんでした。
もう少し頑張っていたらと思い、残念でしたが、一生懸命プレーしたことには違いありません。とても楽しかったです。

最後に富山の競技役員をはじめ、岐阜県スタッフの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



ゲートボール

いび川

野村 弘・野村 勝利・若原 敬勤
寺井 和美

全国各地から144チームが参加しました。大会第1日目は予選リーグ2試合、2日目は予選リーグ1試合を行いました。

1試合目は、新潟と対戦してパーフェクト(25-5)で勝ちました。2試合目は、北海道と対戦しましたが惜敗。3試合目は、東京と対戦し勝ちましたが、北海道が全勝のため決勝トーナメントには進めませんでした。

もう少し頑張っていたらと思い、残念でしたが、一生懸命プレーしたことには違いありません。とても楽しかったです。

最後に富山の競技役員をはじめ、岐阜県スタッフの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



ゲートボール

高岡市・11月4～5日



総合開会式において、一万人の選手の参加に感動しました。試合会場、送迎バスでの各種団体等役職員のおもてなしの対応が非常によかったです。

初めて芝での競技であったので、沈むボールを打つのが難しかったですが、競技を通じ他の選手との交流が出来たことが良かったです。他のチームから、お土産を戴きました。

2年後の岐阜県大会を見据え、県の大会等を芝コースで開催できると良いのではないか。県として宿泊施設に新しい地域に芝コースの施設整備を設ければ全国からの集客が出来るのではないかでしょうか。

試合を通じ全国レベルの高さを痛感しました。2年後の大会に向けて、今後も練習に取り組みたいと思います。

関係者の皆さんに感謝いたします。

高田 明記・中島 勝義
今井 和弘・今井 政良
垂見 貴子・進藤 文子
田尻 幸子

下呂 高砂会



ペタンク交流大会は、南砺市旅川グランドで開催され、全国各地から68チームが参加。大会日程は、1日目予選リーグ戦。2日目は、決勝トーナメント戦。

チームに1人が新しく加わり4人での参加となりました。1戦、1戦チームで団結し全力で臨みました。予選リーグ戦の3試合は勝利で、決勝トーナメント戦に進む事が出来ました。



決勝トーナメント戦は3回戦で負け、ベスト4を逃しました。今後は日々の練習に励み、2年後の岐阜大会躍進を目指したいです。

大会会場や宿泊先では、他県の皆さんとも交流を深めることができ、2年後の岐阜大会をアピール出来ました。又、岐阜県スタッフの皆さん、岐阜県ペタンク協会にも大変お世話になり、感謝申し上げます。



ペタンク

南砺市・11月4日～5日

市原 英治・山田せき子
平田 文子・塙谷 哲朗

鏡島 サン・ブール



ゲートボール

高岡市・11月4～5日



ペタンク交流大会は、南砺市旅川グランドで開催され、全国各地から68チームが参加。大会日程は、1日目予選リーグ戦。2日目は、決勝トーナメント戦。

チームに1人が新しく加わり4人での参加となりました。1戦、1戦チームで団結し全力で臨みました。予選リーグ戦の3試合は勝利で、決勝トーナメント戦に進む事が出来ました。



決勝トーナメント戦は3回戦で負け、ベスト4を逃しました。今後は日々の練習に励み、2年後の岐阜大会躍進を目指したいです。

大会会場や宿泊先では、他県の皆さんとも交流を深めることができ、2年後の岐阜大会をアピール出来ました。又、岐阜県スタッフの皆さん、岐阜県ペタンク協会にも大変お世話になり、感謝申し上げます。



ゴルフ

富山市・11月5日

岐阜県
高木 清美・武山 安徳
大澤 敬且



感激の総合開会式に始まつたねんりんピック富山の4日間は、我々選手にとって、あつという間の有意義な経験でした。全国の選手や岐阜県の他競技代表の方との交流と健康を目的とした本大会は、十分にその目的を達成できましたと感じております。

て頂きました。

結果は、大澤選手が個人戦でベストグロス賞を獲得、団体でも7位に入賞することができました。また何より、表彰式での交流会で他府県の方々とゴルフを通じて情報交換ができ、記憶に残る大会でした。来年度開催の和歌山県の方とも交流し、お互い健康で末永くゴルフを楽しみ、いつかお会いできることを約束しました。



マラソン

滑川市・11月4日

岐阜清流走友会
河田 國夫・松本 定夫
船坂 勝美・田中 隆夫
山本 修三・平塚 光明

11月4日、マラソン日和の曇り空の下スタート。沿道には市民の応援が途切れず、息を抜く暇がありませんでした。マラソンは個人ですが、チームの絆を深めようと1ヶ月前に食事会を行い士気も高まり、各自練習と調整を重ね当日を迎えるました。会場の滑川市スポーツ健康の森公園は整備されたグラウンドと体育館、アップに最適な芝生

広場、そして飲食のテントの数々と環境としては申し分なし。現地スタッフの対応も気持ちよく、競技に集中できました。
おかげで優勝、3位入賞をはじめ6名とも悔いのないレースとなりました。大会に向けて県の担当の方々のきめ細かな気配りがあり、気持ちよく大会を終えられたことにも感謝です。



射水市・11月4～5日

道

岐阜清流チーム

安藤 励治・青木加代子
鹿野 光博・多丸 岩男
伊藤 正治・菊池 佐市
渡邊 一兵・飯田 京子



11月4日の初日は朝9時30分からの競技開始で岐阜県チームは一番立ちとなつており2日目も早朝8時30分からの開始で体調管理には苦労をいたしました。

1人8射で合計40射による的中数で争いました。70チーム中、16チームしか決勝トーナメントに進めません。岐阜県チームは20中の的中であり14位に10チームがひしめく接戦で、競射により惜敗しました。

2日間のいすれかの射でもう1本を

的中していれば予選を通過できたかと思ふと1本の重みをつくづく感じる戦いでありました。

開催中全国の弓仲間や射水市のみなさんと子供たちと楽しく交流し有意義な時を過ごすことができました。このような機会を与えてくださった岐阜県弓道連盟の方々を始め岐阜県のみなさんに心からの感謝を表しますとともに、さらに健康に気を付け精進する所存であります。本当に有難うございました。



剣道交流大会は、富山県西部体育センター（砺波市）で開催され、全国から69チームが参加。

大会1日目は、予選リーグが行われ、岐阜県は東京都A及び群馬県と対戦し2勝しましたが、予選リーグでは、対戦しない札幌市が総本数1本差で岐阜県を上回りましたので、決勝トーナメントに出ることができませんでした。



予選を突破できませんでしたが、どの選手も優勢に試合を進めることができました。

大会会場や宿泊先では、他県の選手の皆さんとも交流を深めることができ、また、岐阜県のスタッフの皆さんにも、大変お世話になりました。



砺波市・11月4～5日

剣道

岐阜県選抜

神谷 正敏・久保山 敏
古田 秀文・和田 英見
鈴村 雅史・後藤 誠



グラウンド・ゴルフ

岐阜清流チーム

高岡市・11月4～5日

安田 賢一・(山根 孝夫)
大橋 二郎・伊藤 勝悟
三宅 昌子・福元 菊代



まるでオリンピックの入場式、この年になつて初めて初めて県の代表としての感動を受けました。式典が終わり、区切られたスタンドに各県選手団が色鮮やかなそろいのユニホーム姿でイベントを観戦する姿も見事ごとでした。観覧直後に1選手の家族に不幸という知らせが届き、帰るといつ残念なことになりました。



3日目にやつとゲームとなり、他県の選手と一緒にプレーしましたが、全国大会だけにレベルが高く、入賞はなりませんでした。ただ、岐阜県から2人ホールインワンを出して、賞状と記念のメダルがもらえたことが何よりもでした。

役員の皆さん、良い思い出がありがとうございました。

今回は、2020年岐阜大会を控えて全国からの選手が気持ち良く競技に集中出来るようおもてなしする側の立場で大会運営を見つめていました。

60ものチームを次々と円滑にさばくのは、時間との戦いですが、多くの人が、各自の役割りに真摯に取り組む姿に感動しました。

各チームの演技も、厳しい日頃の練

習を思わせるすばらしいパフォーマンスでした。

私達のチームは、残念ながら目標としていた順位には届かなかつたものの、次につながるもののはつかみ取ったと思います。何より、晴天に恵まれ雄大な立山を眺められたのは幸せでした。最後に大会関係者すべての皆様に感謝申し上げます。



太極拳

富山市・11月4日

齊藤久美子・那波厚子
伊藤すみ枝・馬場綾綺久美子・榮田野村昌子
好江理恵

凛々、

18

11



ソフトボール

じゅうど SVC

黒部市・11月4～5日

塙本 春吉・高木
石田裕四郎・馬渕 敬一
三浦登之江・関屋 高橋 寛子・若園 玲子
正子 敏一



快晴の空の下、富山県総合運動公園陸上競技場にて、総合開会式が行われました。ソフトバレー競技が団旗を持って入場行進をおこない、無事大役を果たす事が出来ました。

翌日の競技については、1日目は1位Gで通過しまし、2日目の決勝では1勝1敗でわずかの差で準優勝（銀メ

ダル）にとどまりましたが、全員参加の下、1位Gの準優勝の成績を残せたのが幸いと考えています。

表彰式後、大会役員さんとお互いに、感謝・ねぎらいの言葉・握手でお別れをしました。

岐阜県のスタッフの皆様にも大変お世話になり、有難う御座いました。

晩秋の富山で北陸では珍しく2日間とも天候に恵まれ、綺麗に整備された富山南総合公園の天然芝サッカー場で、1日目1試合、2日目2試合を闘つてきました。

初戦対東京は、前半五分五分の戦況で0-0、後半ミスもからみ一瞬の隙をつかれ3点奪われて0-3で敗戦。点差ほど力の差がなかったので残念な結果でした。

第2戦対宮崎で、押し気味のなか、前半1点をもぎ取り1-0で勝利しました。

第3戦対山口は引き分け以上で準優勝が予想されたので手堅く戦いを進めましたが、スコアレスドローと思われた後半0-0スタイルに1点を取られ惜敗しました。

戦績は3位と悔いの残る結果でした。



サッカー

富山市・11月4～5日

北村 公隆・柴田 酒井 勉・杉山 豊男・白田 吉容 賢治・松岡 博・戸崎 良人・土屋 万智英・森美浩
佐藤 謙二・戸高 昭治

FC各務原フェニックス



富山市・11月4～5日 水泳

岐阜県
清水 外治・下村 尚之
竹下 龍彦・西岡 忠晴
兵頭美枝子・坂井田多恵子



全国より53チーム320名の選手が参加し、富山市民プールで開催されました。岐阜県は大垣・各務原・可児・本巣より男性4名、女性2名で臨み、個人種目では「金3・銀2・銅2」計7個のメダルを獲得、リレー種目は24チーム参加のフリーリレーで、第5位に入賞しました。

11月3日（土）の総合開会式では富山県民と小学生等の歓迎を受け、勇壮な越中太鼓や、高校生チアリーディング、メインナビゲータ柴田理恵さんの進行で盛り上りました。また競技会場では温かい豚汁やすり身鍋が振る舞われパワーを頂きました。富山県水泳連盟役員のスマーズな大会運営と岐阜県水泳連盟視察団の応援に感謝し、2020年岐阜県で開催される大会が成功するよう役員・選手として貢献したいと思います。



ねんりんピック富山2018のダンススポーツ部門に参加させて頂き、良い思い出が出来たことに岐阜県関係者に心より感謝申し上げます。
今回2度目の参加ですが、通常の地区の大会ではなかなか会えない多くの知り合いと逢え、懐かしい交流が出来て楽しい大会でした。

団体戦での成績は振るいませんでしたが、個人戦ではそれぞれの種目で頑張りました。



氷見市・11月4日 ダンススポーツ

岐阜わかくさクラブ
斎林 伸男・林 民子
和田 美谷幸・筒井 和子
勝 林 正義・林 はず美
正弘・勝 靖子

張り1次予選を皆クリア、準決勝や決勝に残った選手もあり上出来だったと思います。
ねんりんピック岐阜2020に向けて、開催地高山市の担当者と岐阜県ダンススポーツ連盟の役員が今回の大会の視察として参加し、細かいチェックをされ、再来年の準備がいよいよスタートしました。

ねんりんピック富山2018のダンススポーツ部門に参加させて頂き、良い思い出が出来たことに岐阜県関係者に心より感謝申し上げます。

今回2度目の参加ですが、通常の地区の大会ではなかなか会えない多くの知り合いと逢え、懐かしい交流が出来て楽しい大会でした。

団体戦での成績は振るいませんでしたが、個人戦ではそれぞれの種目で頑張りました。



ラグビー フットボール

魚津市・11月4～5日



ラグビーの交流大会は全国から27チーム総勢568名の参加で魚津市の魚津桃山運動公園にて開催されました。この競技場は高台に位置しバックには立山連峰そして眼下に豪雪閣が見えると言われる富山湾と素晴らしいロケーションの会場で大会両日ともに素晴らしい好天に恵まれグランドコンディションも最高でした。我ら岐阜県チームは第1戦が兵庫県代表と当たり

大嶋昭三・竹村直士・梶浦重利
浅野忠雄・橋本吉重・石神和晴
馬場秀一郎・山中敬・鼎淵俊紀
安立修・杉山正人・山口敏文
吉本敏彦・伊藤英雄・安田義昭
松尾和則・植竹芳裕・正中邦治
岡本賢

岐阜惑惑クラブ

0対22と惨敗。翌日の広島市との戦いは7対15と惜敗し、0勝2敗で交流会を終えました。全員大きな怪我もなく無事帰郷できた事に感謝すると共に、素晴らしい総合開会式を演出して頂いた富山県関係者の方々、そして同行して頂いた岐阜県のスタッフの皆さんに感謝すると共に、2020年開催の岐阜大会大成功への思いが募ります。



抜けるような青空の下、11月にしては汗ばむほどの恵まれたお天気の中で開催された総合開会式。なんりんピック初参加の私達は何もかもが初体験で新鮮でした。

ウォーキングは紅葉の美しい立山町のグリーンパーク吉峰で行われ、歓迎のぼり旗や、町の皆さんとの温かい笑顔に接し、おもてなしの心が行き届いています。スタートしてから、始めは「うん、簡単」と思つたものの、ややこしいコースに迷い、そして坂道や階段の上り下りに汗ダクになりました。でも、なんと7位入賞となり、疲れも吹き飛んで本当に楽しい経験となりました。2020年の岐阜大会もおもてなしの心で大成功にしたいですね!!



ウォーキー^{ラリー}

立山町・11月4日

高橋 恵子・高橋 剛
古賀 真理・小森由美子
伊藤 典子

チーム清流3B



カローリング

入善町・11月4日



カローリングは、今年初めてねんりんピックとして開催される種目で、大変楽しみにして参加しました。総合開会式は1万人近い選手が集い莊厳で、メインアトラクションは立山の伝統芸能など、とても素晴らしいものでした。

参加は52チームで、初めての大会にしては沢山のチームで盛大に行われました。床やローラーも整備が良くなさ

れ快適に競技を行うことができました。成績では岐阜県チームの成績は10位と41位でしたが、予想以上の成績を収めました。また、地元富山県が12チームの参加で5チームが10位以内に入るという快挙でしたので、それを除けば岐阜県は全国的に上位のレベルにあることが分かりました。2020年の岐阜大会が今から楽しみです。

つどいの泉A・B

藤橋 政治・植田 作治
西堀 元彦・田中よし子
勝野 幸子・伊藤 綾子



ビーチボールは、その発祥の地、朝日町で開催されました。

我々は予選リーグの1試合目に愛知県の「あまのじやくターメズ」と対戦し、第1セットは2点差が追いつけず接戦(15点先取)を落とし、第2セットはこれが尾を引いてズルズルと失点を重ねてセットカウント0-2で完敗。

2試合目は地元朝日町の「大家庄愛



ビーチボーリング

朝日町・11月4日

西本 光隆・島 昭雄
野村 春雄・前田 守人
大附 茂幸・森瀬 悟

好会」と対戦して、第2セットを取つたものの第1と第3セットを落とし、セットカウント1-2で惜敗。強敵と同じリーグに入った不運もあり、決勝トーナメントに進めませんでした。競技は残念な結果でしたが、他県や地元の仲間との交流を深めることができました。この経験を2年後の岐阜大会に活かしたいと思っています。

袈裟丸ビーチクラブ



小矢部市・11月4～5日 将棋

久保田 豊・平田 角次
堀井 幹雄



晴天のもと11月3日からねんりんピック富山が開催されました。我が岐阜チームは3人参加。会場はクロスランドおやべ。

初日は64チームでの団体戦です。初戦は強豪埼玉県。苦戦しましたが何とか勝ち点を上げ最高のスタートをきりました。2回戦千葉県、3回戦山口県と連勝。幸運にも予選を通過いたしました。大将久保田・副将平田の奮闘は



すさまじく立派な記録を残してくれました。

翌日は16チームでの決勝トーナメント。ベスト8をかけて石手県と対戦しましたが残念ながら1勝2敗で敗退。優秀賞でねんりんピックは終わりました。

2年後の岐阜大会で優勝は夢でないと実感しました。

最後に職員の皆様に心よりお礼申し上げます。



11月2日 秋晴れの中 薬師の湯本陣に向け出発。夕食時の決起集会で各種目の代表者が試合に向けての抱負を力強く語り、最高に盛り上がりました。

3日の総合開会式では元気よく行進し、主催県の富山選手団は7倍近いメンバーを引き連れての入場でした。

4日の各種目の大会会場では関係ス

タッフの手厚いおもてなしで迎えてくれました。団体戦では初日の緊張感からか思わず苦戦で上位入賞は叶いませんでした。

5日の個人戦では、堀部敏明選手が接戦の末、見事優勝の栄に輝き、猪飼修選手は5位入賞と実力を発揮し表彰されました。



射水市・11月4～5日 健康マージャン

岸 和男・堀部 敏明
猪飼 修・田辺 義彰

清流の国ぎふ





上市町
舟橋村
・11月4～5日

大杉 収・増田 実
高橋 幸子

碁

チーム岐阜



今年度の囲碁岐阜県チームは、女性1人を含む3名の参加でした。3名共に大会は初めてであり不安を抱えての参加でしたがバスでの移動や食事会等で仲間意識も芽生え大会に望めました。大会は好天に恵まれ、山頂部を雪化粧した立山連峰が間近に望める上市町と舟橋村で行われました。結果は、初日は5分に戦えたが2日目は今一つ実力が出切れませんでした。結果に

満足していませんが、公式対局以外にもプロ棋士への挑戦や宿での他県チームと対局や談笑等楽しい囲碁交流ができたと思います。

この経験を2年後の岐阜県大会に活かしたいと思います。

最後になりましたが大会の円滑な運営に尽力された関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。

岐阜県出品作品一覧

部 門	題 名	氏 名
日本画	水温む頃	多和田一夫
日本画	陽明門	青木 清
洋画	山の恵み	古田 清光
洋画	お花屋さん	武藤惠津子
彫刻	小牛尉	渡邊 勝正
彫刻	聾	西田 庄司
工芸	愉快な子供たち	松本 君子
工芸	きり絵ばたん	笠木 薫
書	唐詩	安藤きみゑ
書	漢詩 自詠の五首	服部 信子
写真	黄昏の一刻	馬渢たず子
写真	遊覧船と紅葉	熊澤 一郎

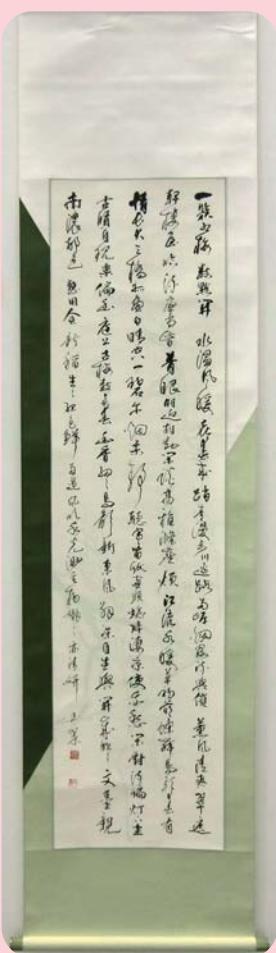
全国から524名(作品)が出品されました。
岐阜県の服部信子さん(書部門95歳)が、「最高齢者賞」を受賞されました。

美術展

11月3日(土)～5日(月) 富山県民会館において開催されました。

最高齢者賞
書
服部 信子

いつの間にか高齢になり、漢詩を作ることは、困難となりました。お恥ずかしい限りです。



総合閉会式

11月6日(火)富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール)で行われました。富山県民謡越中八尾おわら保存会の情緒ある唄と踊りで幕を開け、メモリアル映像で大会を振り返りました。次回開催県である和歌山県に、大会旗が引き継がれ、最後は「富山の美しい歌」を全員で合唱し大会のフィナーレを飾りました。



思い出 PHOTO



第31回全国健康福祉祭とやま大会（ねんりんピック富山2018）岐阜県選手団成績

競技名	区分	氏名等	成績
卓球	団体戦		第2位グループ(Hブロック) 2位
テニス	団体戦		優秀賞(第1位グループ決勝トーナメント ベスト16)
ソフトテニス	団体戦		第2位グループ決勝トーナメント初戦敗退
ソフトボール	団体戦		トーナメント初戦敗退
ゲートボール	団体戦	三本木チーム	予選敗退(7コート(Aパート)4位、3敗)
		いび川チーム	予選敗退(13コート(Bパート)2位、2勝1敗)
		下呂高砂会チーム	予選敗退(15コート(Aパート)4位、1勝2敗)
ペタンク	団体戦		優秀賞(決勝トーナメント ベスト8)
ゴルフ	団体戦		7位／54チーム中
		高木 清美	70歳以上 20位／41人中
		武山 安徳	優秀賞 60～64歳 6位／27人中
マラソン	個人戦	大澤 敬且	特別賞(ベストグロス賞 out37・in39) 70歳以上 19位／41人中
		河田 國夫	3km男子 70歳未満 18位／21人中
		松本 定夫	3km男子 70歳以上 10位／27人中
		船坂 勝美	5km男子 70歳未満 優勝／19人中
		田中 隆夫	5km男子 70歳以上 20位／30人中
		山本 修三	10km男子 70歳未満 11位／29人中
弓道	団体戦	平塚 光明	70km男子 70歳以上 3位／26人中
剣道	団体戦		予選敗退(17位／70チーム中)
グラウンド・ゴルフ	個人戦	安田 賢一	男子 144位／260人中
		山根 孝夫	棄権
		大橋 二郎	男子 54位／260人中
		伊藤 勝悟	男子 55位／260人中
		三宅 昌子	女子 89位／131人中
		福元 菊代	女子 87位／131人中
太極拳	団体戦		18位／59チーム中
ソフトバレーボール	団体戦		第1位グループ(第3ブロック)準優勝
サッカー	団体戦		0ブロック3位、1勝2敗
水泳	個人戦	坂井田・下村・竹下・兵頭	混合 100mメドレーリレー(281歳以上) 9位／24チーム中
		西岡・竹下・坂井田・兵頭	混合 100mリレー(281歳以上) 6位／24チーム中
		清水 外治	平泳ぎ 80歳以上男子 50m 5位／6人中
		竹下 龍彦	平泳ぎ 80歳以上男子 25m 3位／5人中
		下村 尚之	自由形 75～79歳男子 50m 優勝／8人中
		西岡 忠晴	バタフライ 75～79歳男子 50m 優勝／3人中
		兵頭 美枝子	平泳ぎ 75～79歳男子 50m 3位／6人中
		坂井田 多恵子	平泳ぎ 75～79歳男子 25m 2位／5人中
		西岡 忠晴	自由形 65～69歳男子 50m 10位／15人中
		兵頭 美枝子	バタフライ 65～69歳男子 25m 6位／12人中
		坂井田 多恵子	バタフライ 70～74歳女子 50m 4位／6人中
		坂井田 多恵子	バタフライ 70～74歳女子 25m 6位／9人中
ダンススポーツ	団体戦	林伸男・林民子	背泳ぎ 70～74歳女子 50m 優勝／9人中
		<種目> フルツ	背泳ぎ 70～74歳女子 25m 準優勝 11人中
		和田美谷幸・筒井和子	30位／49組中(2次予選)
		林正義・林はず美	3位／184組中(決勝)
		勝正弘・勝靖子	88位／184組中(2次予選)
		林伸男・林民子	65位／184組中(2次予選)
		<種目> タンゴ	103位／184組中(リダンス)
		和田美谷幸・筒井和子	5位／186組中(決勝)
		林正義・林はず美	113位／186組中(リダンス)
		勝正弘・勝靖子	60位／186組中(2次予選)
		<種目> チャチャ	69位／186組中(2次予選)
		和田美谷幸・筒井和子	62位／150組中(2次予選)
ラグビーフットボール	団体戦	林正義・林はず美	119位／150組中(リダンス)
		勝正弘・勝靖子	62位／150組中(2次予選)
		<種目> ルンバ	和田美谷幸・筒井和子
		林正義・林はず美	115位／157組中(リダンス)
		勝正弘・勝靖子	23位／157組中(4次予選)
ウォーカリー	団体戦	和田美谷幸・筒井和子	106位／157組中(リダンス)
		林正義・林はず美	0勝2敗 * 表彰なし(交流試合のみ)
		勝正弘・勝靖子	吉峰コース 優秀賞(7位)／22チーム中
		和田美谷幸・筒井和子	10位／52チーム中
		林正義・林はず美	44位／52チーム中
カローリング	団体戦	つどいの泉A	予選敗退(男子Dリーグ4位 0勝2敗)
	団体戦	つどいの泉B	優秀賞(ベスト16 B組1位、3勝0敗)
ビーチボール	団体戦		44位／67チーム中
	団体戦		岸 和男
将棋	団体戦	堀部 敏明	やぶさめブロック 45位／67人中
		猪飼 修	シロエビブロック 優勝／66人中
		田辺 義彰	海王丸ブロック 5位／69人中
		曳山ブロック	27位／69人中
健康マージャン	団体戦		50位／63チーム中
		大杉 収	つるぎブロック(男子) 24位／62人中
		増田 実	かもしかブロック(男子) 60位／62人中
		高橋 幸子	さつきブロック(女子) 35位／56人中
囲碁	個人戦		

ねんりんピックとは

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、60歳以上の方を中心として、あらゆる世代の人々が楽しみ、交流を深めることができる総合的な祭典です。ねんりんピックは、厚生省創立50周年を記念して、昭和63年の第1回大会以来、毎年開催されています。卓球、テニス、将棋などの交流大会や、美術展、音楽文化祭、講演会、健康フェアなどの様々なイベントを通じて、地域や世代を超えて参加者の交流の輪が全国に広がっています。

2019年（第32回）は、和歌山県で11月9日（土）から12日（火）まで21市町で開催されます。

2020年の第33回大会は、岐阜が開催県で全国から1万人を超える選手をお迎えします。

ねんりんピックの歴史

岐阜県選手団は、第1回大会から毎回150名程度、参加しています。

回数	年	開催地	岐阜県選手団 参加種目数	延べ 参加人数
1回	昭和63年	兵庫県・神戸市		8万
2回	平成1年	大分県		18万
3回	平成2年	滋賀県		23万
4回	平成3年	岩手県	12	27万
5回	平成4年	山梨県	14	30万
6回	平成5年	京都府・京都市	14	46万
7回	平成6年	香川県	15	55万
8回	平成7年	島根県	13	33万
9回	平成8年	宮崎県	13	43万
10回	平成9年	山形県	13	52万
11回	平成10年	愛知県・名古屋市	20	70万
12回	平成11年	福井県	18	46万
13回	平成12年	大阪府・大阪市	21	70万
14回	平成13年	広島県・広島市	17	61万
15回	平成14年	福島県	17	51万
16回	平成15年	徳島県	17	44万
17回	平成16年	群馬県	19	50万
18回	平成17年	福岡県・北九州市・福岡市	16	54万

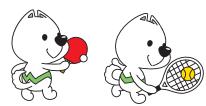
回数	年	開催地	岐阜県選手団 参加種目数	延べ 参加人数	
19回	平成18年	静岡県・静岡市		20	57万
20回	平成19年	茨城県		21	48万
21回	平成20年	鹿児島県		19	54万
22回	平成21年	北海道・札幌市		16	53万
23回	平成22年	石川県		19	53万
24回	平成23年	熊本県		17	55万
25回	平成24年	宮城県・仙台市		15	51万
26回	平成25年	高知県		17	40万
27回	平成26年	栃木県		18	41万
28回	平成27年	山口県		20	54万
29回	平成28年	長崎県		18	55万
30回	平成29年	秋田県		22	53万
31回	平成30年	富山県		23	55万
32回	平成31年	和歌山県		24(予定)	40万(予定)

第33回大会(2020年)は
岐阜県で開催します



 第32回全国健康福祉祭和歌山大会
ねんりんピック紀の国わかやま2019
あふれる情熱 はじける笑顔

平成31年11月9日(土)~12日(火)



【和歌山市】
卓球
テニス
ゲートボール
水泳

【岩出市】
ペタンク

【紀の川市】
ソフトボール

【かつらぎ町】
オリエンテーリング

【橋本市】
ゴルフ
ソフトバレーボール

【海南市】
太極拳
囲碁

【有田市】
民謡

【紀美野町】
パークゴルフ

【高野町】
将棋

【由良町】
ウォークラリー

【有田川町】
俳句

【新宮市】
サッカー
ボウリング

【御坊市】
健康マージャン

【太地町】
マラソン

【那智勝浦町】
ダンススポーツ

【日高川町】
グラウンド・ゴルフ

【上富田町】
サッカー

【串本町】
サッカー

【田辺市】
弓道
サッカー
合気道

【白浜町】
ソフトテニス
剣道

【那智勝浦町】
ダンススポーツ

交流大会会場地一覧

 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会
なんりんピック
岐阜2020

清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪

2020年10月31日(土)～11月3日(火・祝)



©岐阜県
清流の国ぎふ・ミナモ

「県内全42市町村で63種目が開催されます」
交流大会・ふれあいレク大会 会場地一覧

</

 第31回全国健康福祉祭とやま大会

ねんりんピック富山2018

夢つなぐ 長寿のかがやき 富山から

平成30年11月3日(土)~6日(火)

ねんりんピック史上最多の**27種目**を
県内全**15市町村**で開催!

